

地域連携通信

2020.10

 地域医療連携センター
 TEL 052-851-5511(代表)
 TEL 052-858-7131(直通)

名市大口ロボット支援手術新時代の到来 ～2台目 da Vinci Xi を導入！～

やすい たかひろ
 低侵襲手術センター長 安井 孝周



できるだけ精密で確実な手術を、痛みが少ない方法で実現したい。手術支援ロボットが人間の能力を補い、執刀医とチームの能力をさらに向上させる手術が、「ロボット支援手術」です。国内ではda Vinci(ダ・ヴィンチ)という機器が使用されています。本学では、2011年、手術支援機器としてda Vinci Sが導入され、2018年1月最新機種であるda Vinci Xiに更新されました。本年6月にはda Vinci Xiが追加導入され、2台体制での運用を開始しました。

▼ロボット支援手術の特徴

da Vinci Xiでは、通常の腹腔鏡手術と比較して、3Dを伴い高精度な画像、微細な動きや、可動性のある鉗子による繊細な動作が可能です。これまで腹腔鏡手術が困難であった症例や疾患でも、内視鏡手術が可能となり、低侵襲化に貢献しています。

▼保険診療で実施できる手術

ロボット支援手術は、2012年に前立腺がんが保険適用となり、2016年に腎がん、2018年には、肺がん、縦隔がん、食道がん、胃がん、直腸がん、膀胱がん、子宮体がん、子宮筋腫など、2020年には、腎盂形成術など適用が拡大しています。当院ではさらに適応外の手術にも先進的な医療として取り組んでいます。

▼なぜ2台目の導入？

これまでに、消化器外科、呼吸器外科、産婦人科、小児泌尿器科、泌尿器科の領域で約1500例のロボット支援手術(2020年8月現在)を行っています。早期にda Vinciを導入した当院では、地域の先生方のご支援をいただきながら実績を重ね、手術数が増加し、1台あたりの手術件数は全国でもトップクラスとなりました。高度な手術治療を患者さんに迅速に提供できるよう、2台目の導入を行いました。手術を担当する診療科のほか、麻酔科、中央手術部、臨床工学室、看護部、地域連携室、事務スタッフが協力して、診療にあたっています。

当院では、ご紹介いただいた患者さんの診断と手術適応を的確に判断し、高度な医療を迅速に提供するよう努めております。今後も名市大では、ロボット支援手術による低侵襲手術、最先端の医療の提供をめざしていきます。

対象診療科

【産科婦人科】

婦人科悪性腫瘍の専門医資格をもったdaVinci術者が、子宮悪性腫瘍に対するdaVinci手術を積極的に行っております。2台目が導入されたことにより子宮良性腫瘍 悪性腫瘍問わず、適応のある疾患は希望に応じてdaVinciを選択できるようになりました。

【呼吸器外科】

呼吸器外科領域の悪性腫瘍手術(肺癌や縦隔腫瘍など)の多くは保険診療にてロボット手術が可能です。

当科では進行症例においても、今まで胸腔鏡手術で培ってきた手術技術を基に、ロボット手術による低侵襲で安全な手術を行い、患者さんの負担軽減・早期社会復帰に努めています。

【小児泌尿器科】

小児泌尿器科では膀胱尿管逆流や水腎症などの先天性疾患のロボット手術をわが国で初めて成功させ、身体の小さな子どもにも積極的にda Vinci手術を行っています。2020年4月には水腎症に対するロボット手術が保険収載となり、幼児から成人まで対応しています。

【消化器・一般外科】

現在、ロボット支援手術では胃癌、直腸癌、膵臓腫瘍に対して、従来手術よりも精度の高い手術をより安全に提供しています。今回、da Vinci Xiが2台体制となり、適応疾患、適応症例に対して症例の選別なく全例にロボット支援手術を提供することができるようになりました。また、臨床試験として肝腫瘍や結腸癌など適応を上げられるようになり、さらなる疾患でロボット支援手術の恩恵を受けることが可能となりました。

【泌尿器科】

2011年よりロボット手術を開始し、前立腺癌、腎癌、膀胱癌に対して精度の高い手術を提供しています。腹腔鏡手術での技術をロボット支援手術で、より精度の高い手術に発展しています。前立腺癌では、先進医療などを組み合わせて正確な診断を行い、尿失禁など合併症を防ぐ術式を行っています。腎癌では、仮想現実技術を用いて、部分切除が困難な埋没形腎癌についても安全な治療を提供しています。膀胱癌では、体腔鏡下で低侵襲な尿路変更まで実施しています。da Vinci Xiが2台体制となり、すみやかにロボット支援手術を提供することができるようになりました。

名古屋市立大学病院の外来診療は **予約制**です。

インターネットもしくはFAXでご予約ください。

インターネット予約の

C@RNA Connect(カルナコネクト)

ここが使える！インターネット予約！！

をおすすめします！！

1. 空き状況がすぐわかり、患者さんとその場で予約できる
2. 予約票がその場で出力でき、患者さんをお待たせしません
3. 24時間365日、予約の取得・変更・キャンセルが可能
4. 登録料や利用料は無料
5. 操作方法が簡単
6. 患者さんの個人情報・診療情報はすべて暗号化されており安心



富士フィルムメディカル(株)のC@RNA Connect(カルナコネクト)を利用します。



まずは
ご登録を！



【地域医療連携センター】

TEL:052-858-7150

Eメール:renkei@med.nagoya-cu.ac.jp

事前に診療情報提供書をご提供ください。

【ご提供方法】

- ① C@RNA Connect(カルナコネクト)からご予約いただく際に、**診療情報の記載、または診療情報提供書を添付をお願いします。**
- ② **地域医療連携センターにFAXする。FAX番号:052-858-7130**

笑顔と感動にあふれる
病院を目指します



患者さんのご紹介等に関する医師へのご相談・ご意見をお受けします。お気軽にお問合せください。

地域医療連携センター
Tel.052-858-7131(直通)
renkei@med.nagoya-cu.ac.jp